



## ミネベアの中国オペレーション

UBSウォーバーグ証券会社主催セミナー

2003(平成15)年 1月20日

中国支配人 藤澤 進

# 上海美蓓亚精密机电有限公司会社概要

会社名 上海美蓓亚精密机电有限公司  
Minebea Electronics & Hi-Tech  
Components (Shanghai) Ltd.

設立 1994年4月

資本金 15.83億元 (約250億円/1.9億ドル)

総投資額 36.38億元 (約580億円/4.4億ドル)

従業員数 4,272名

製造品目 ミニチュア・小径ボールベアリング、  
シャフト一体型ボールベアリング、  
DCおよびACファンモーター、計測機器

販売額 20億元 (約300億円/2.4億ドル)  
(輸出比率95%)

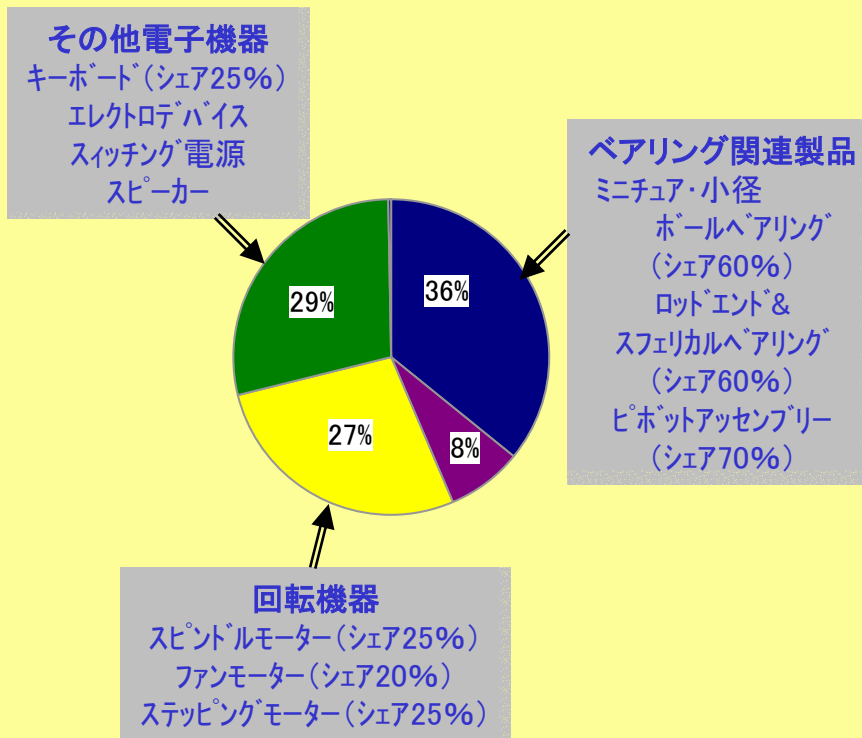


資本金、総投資額、従業員数: 2002年3月末現在/2002年3月末のレートを使用  
販売額: 2003年3月期予想/2002年4月～2002年12月の平均レートを使用

# ミネベアグループ概要

会社名	ミネベア株式会社
設立	1951年7月
資本金	68,259百万円(約5.1億ドル)
総資産	350,037百万円(約26.4億ドル)
従業員数	43,729名
製品	ミニチュア・小径 ボールベアリング 各種精密小型モーター 機械加工部品、電子機器部品
売上高	272,000百万円(約22.2億ドル)
営業利益	21,500百万円(約17.5億ドル)

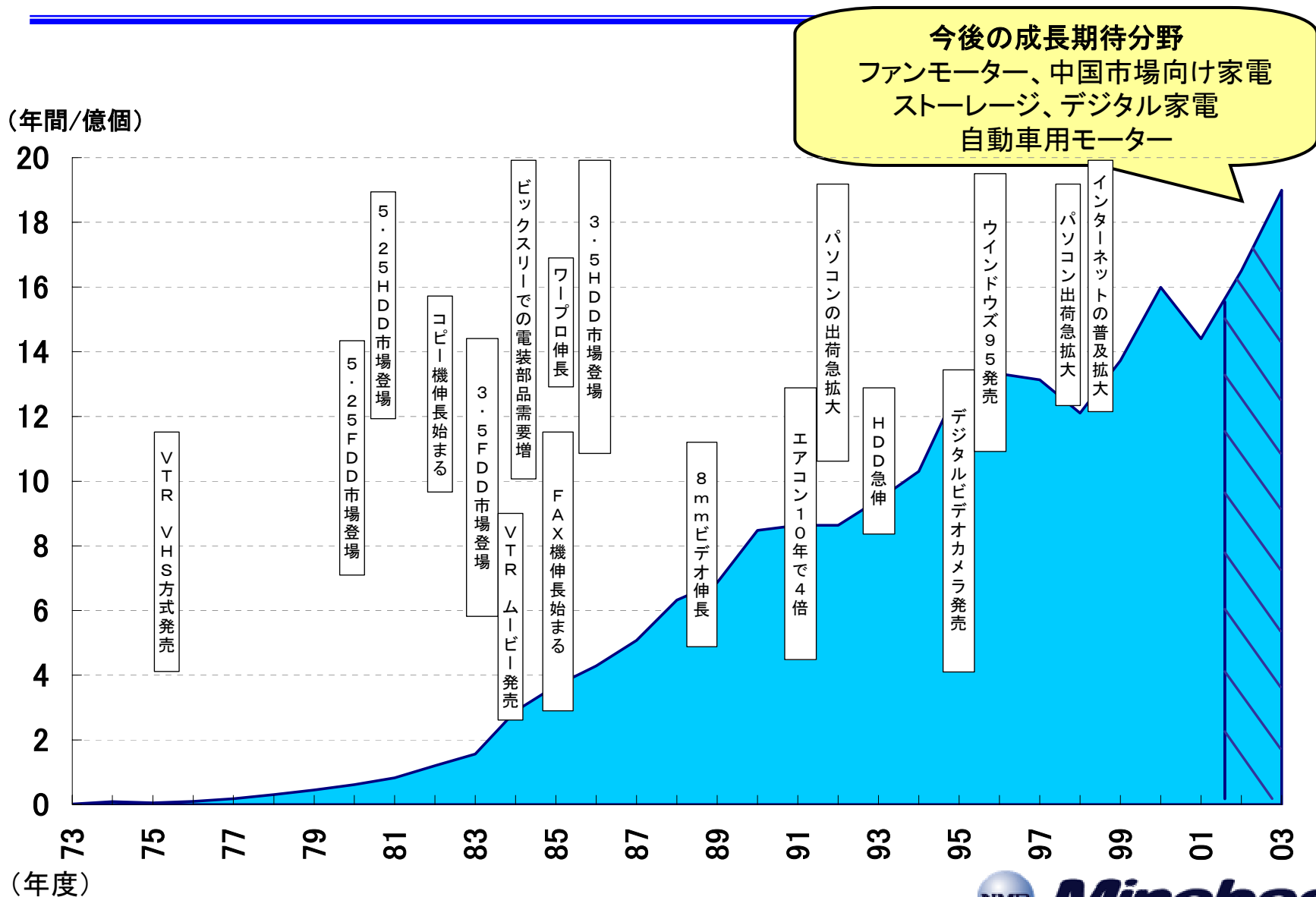
## 売上高内訳



(売上高2002年3月期実績  
シェアは世界シェア)

資本金、総資産、従業員数: 2002年3月末現在/2002年3月末のレートを使用  
売上高、営業利益: 2003年3月期予想/2002年4月～2002年12月の平均レートを使用

# 当社ミニチュア・小径ボールベアリング出荷推移



# ミネベアのアジアにおける事業展開

---

1951年 7月 日本初のミニチュアボールベアリング専門メーカーとして設立

1972年 2月 シンガポールでミニチュアボールベアリング製造会社を設立

⇒ 他社に先駆けて東南アジアで量産活動を開始

1980年 8月 タイでミニチュアボールベアリング製造会社を設立  
以降、製品群を増やし事業拡大

⇒ タイ有数の輸出企業

## 中国オペレーション

1994年 4月 上海美倍亜精密機電有限公司設立

10月 ミニチュア・ボールベアリング及びDCファンモーターの組立開始

1996年 2月 ファンモーターの一貫生産を開始

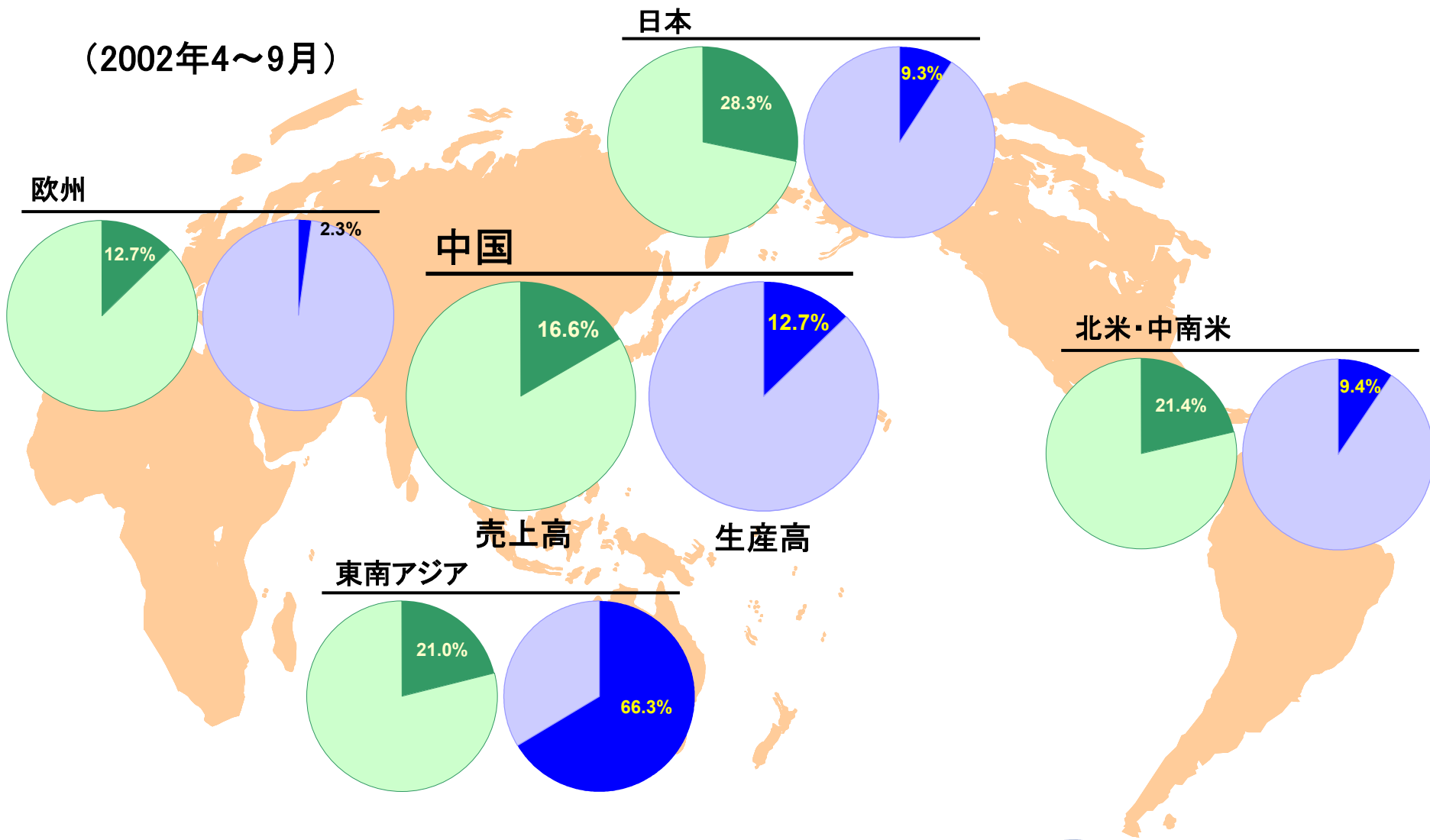
1996年 8月 ボールベアリング一貫生産を開始

2001年 10月 ファンモーター第二期工場完成、生産能力を倍増

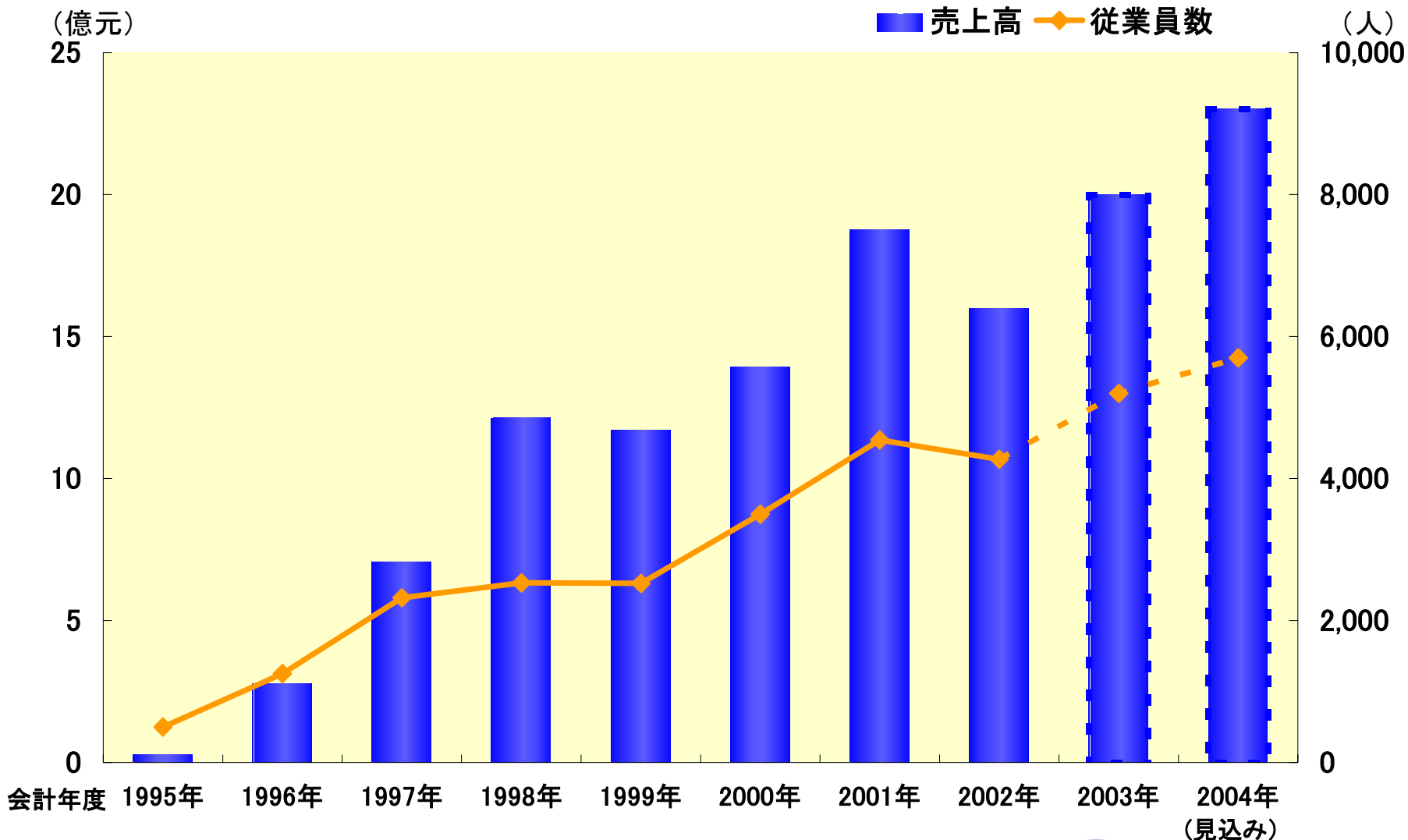
⇒ 将来の市場中国で事業拡大

# グループ全体に占める各地域の売上高・生産高

(2002年4～9月)



# 上海オペレーションの売上高、従業員数の推移



(会計年度: 前年4月1日～3月31日)

# 上海美蓓亚精密机电有限公司の実績

---

- 設立4年後の1998年3月期に黒字化
- 2001年5月、上海市から輸出優良企業として「一類管理企業」の第1号として認定
- 2001年、総投資額で、  
上海市独資外資系企業のうち、第4位の規模  
上海市全外資系企業のうち、第9位の規模
- 2001年、輸出額で、  
上海市対外貿易輸出100強企業のうち、銅メダル獲得  
上海市全外資系企業のうち、第11位



# 上海工場の紹介

---

敷地面積： 391,661m<sup>2</sup>

総床面積： 49,306m<sup>2</sup>

生產品目： ミニチュア・小径ボールベアリング  
シャフト一体型ボールベアリング

工場完成： 第一期工場/1995年1月  
第二期工場/1996年8月



ミニチュア・小径ボールベアリング



シャフト一体型ボールベアリング

# 西岑工場の紹介

---

敷地面積： 104,173m<sup>2</sup>

総床面積： 40,897m<sup>2</sup>

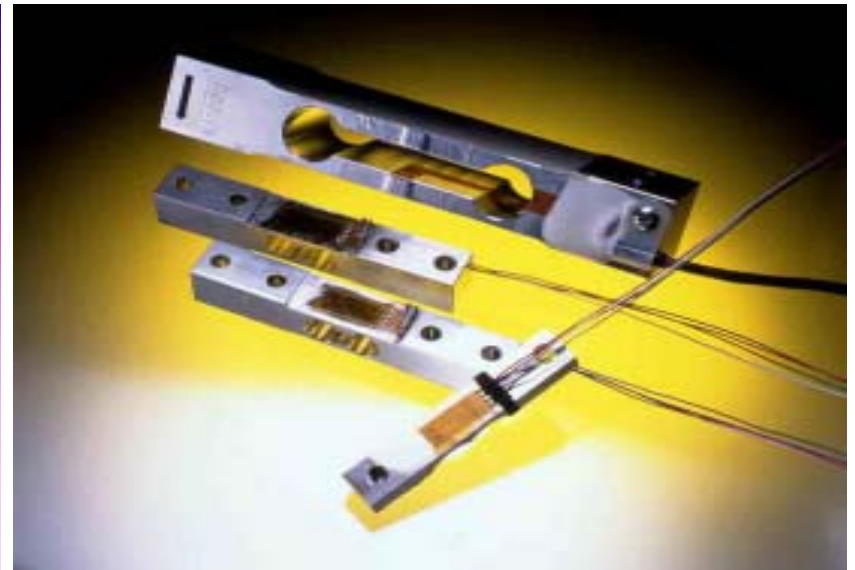
生産品目： ファンモーター、計測機器

工場完成： 第一期工場/1996年2月

第二期工場/2001年10月



ファンモーター



計測機器

# 中国オペレーションの目的・役割

## 目的

- 巨大な中国の市場への参入
- リスク分散
- 新たな製造原価の物差しづくり

## 短期活動内容

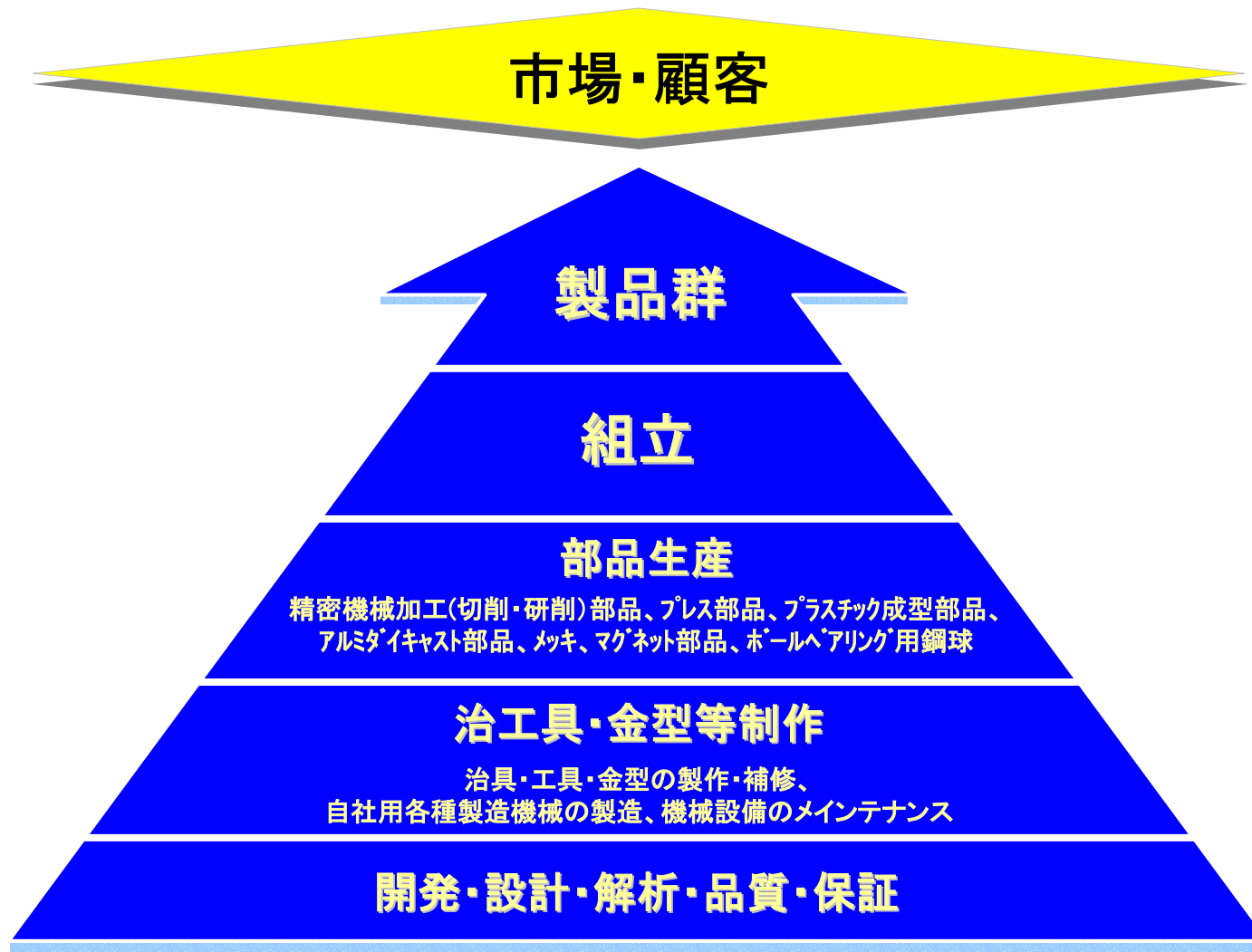
- **急拡大する中国市場の売上引き上げ**
  - 中国進出企業への販売およびサービス体制強化拡充
  - 今期、中国地域売上前年比4割増
- **増産と一層のコスト低減による拡販**
  - ボールベアリング生産能力を月産2,500万個から6割増の月産4,000万個へ引き上げ  
グループ全体の現行世界市場シェア60%の更なる引き上げ
  - ファンモーター 月産650万台を2005/2006年に月産1,400万台へ引き上げ  
(松下モータ社からの受託生産含む)  
2006年世界市場シェア35%達成を目指す
- **中国のコスト競争力を一層有効活用する生産体制の構築**
  - ハンシングループとキーボードの合併会社を設立、5月に上海市に新工場完成予定  
2005年世界市場シェア40%達成を目指す
- **原材料の調達や現地企業との協力関係によるコスト競争力の強化**
  - 宝山製鉄グループの上海五鋼社と鋼材を共同開発

# ミネベア中国事業の成功要因

- **比類なき超精密機械加工技術及び大量生産体制の確立**
  - 当社超精密機械加工技術の活用と最新鋭の自社製自動化設備に導入により、高品質・高付加価値製品を量産すると共に、高生産性を確立
  - 中国現地化を促進した低コストの生産体制構築
- **急拡大する市場への迅速な対応**
  - ユーザーの量産拠点シフトに対応した開発、納入体制の整備
  - 潜在する中国国内需要の開拓
- **柔軟な意思決定を可能にする組織体制の確立**
  - 製造部と当該事業部のマザー工場との綿密な連携体制
  - 円滑な事業立ち上げに不可欠な従業員研修システム
  - 独資による迅速な意思決定
  - 優秀な現地人材の登用

他地域での成功事例を導入  
シンガポール、タイ、中国、世界どの地域でも成功する条件は同じ

# ミネベアの垂直統合生産体制



# ミネベアの中国オペレーション

<http://www.minebea.co.jp/>

上記説明会で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。  
実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。  
実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。